

Multi-Agent Platform が実現する、 with AI Agent 時代の新しい働き方

クラウドエース株式会社 取締役 CTO

Ryo Takano

自己紹介

スピーカー

Ryo Takano

Google Developer Experts

クラウドエース株式会社 取締役 CTO

生成 AI が変える我々の仕事をどうにかしていくオフィサー



会社紹介 — クラウドエース株式会社

エンジニア数

304 名

※2025年1月1日時点

Google Cloud
認定資格取得数

1,802

※2025年1月14日時点

Google Cloud
導入企業数

1,000 社以上

Google Cloud関連書籍の執筆数

4 冊

Google Cloud 事業での 国内のリーディングカンパニー

- **国内で初めて** Google Cloud リセール事業として「Cloud Ace」サービス提供開始
- **国内で先駆的に** Google Cloud プレミアパートナーに認定
- **国内初**の Google Cloud マネージドサービスプロバイダ (MSP) 認定を取得
- **国内初**の Google Cloud スペシャライゼーションData Analytics Migration – Services 分野の認定を取得

ベストベンチャー

100 に選出

※2021年1月

Google Cloud Partner of the Year

5 部門を受賞

※2024年

Sales: 東南アジア
Services: 日本
Services: 中国
Sales & Services: 香港
Sales & Services: フィリピン

Google Cloud
Partner Top Engineer 2025

16 名を輩出

LLM エンジニアリングプラットフォーム「Langfuse」

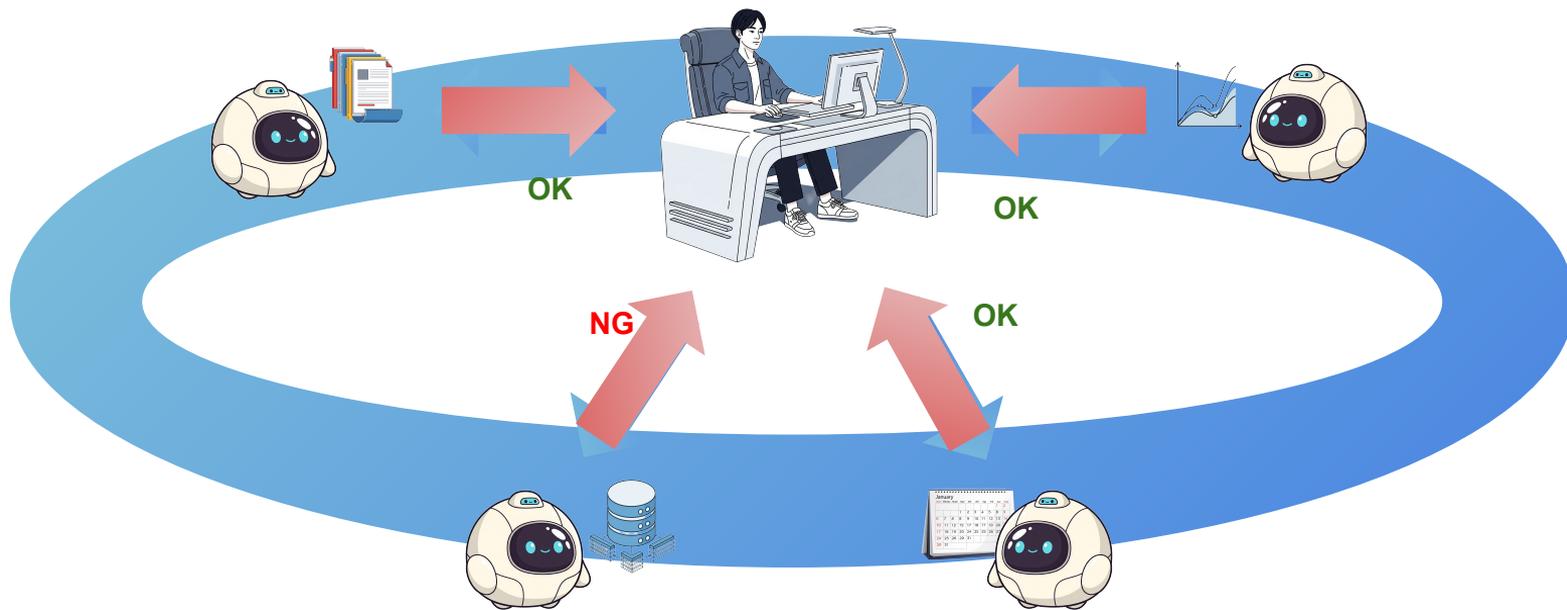
国内初 のリセラーパートナーがグループ会社

背景・課題設定

全社員に”優秀な AI アシスタント”がいる世界

人間は「運転手」として、AI は「作業員」として活動

人間は「なにをやるか」と「結果の判断」に集中



AI エージェント開発の基盤技術も登場

AI エージェントを量産するために抑えておくべき重要な仕様

Model Context Protocol (MCP)



AI エージェントのための
標準的なシステムインターフェース

LLM(大規模言語モデル)を様々なデータソースやツールと統合するための標準的な方法を提供するプロトコルです。これにより、AI エージェントは統一された形式で企業の持つ多様な情報資産にアクセスできるようになります。

Agent2Agent Protocol (A2A)

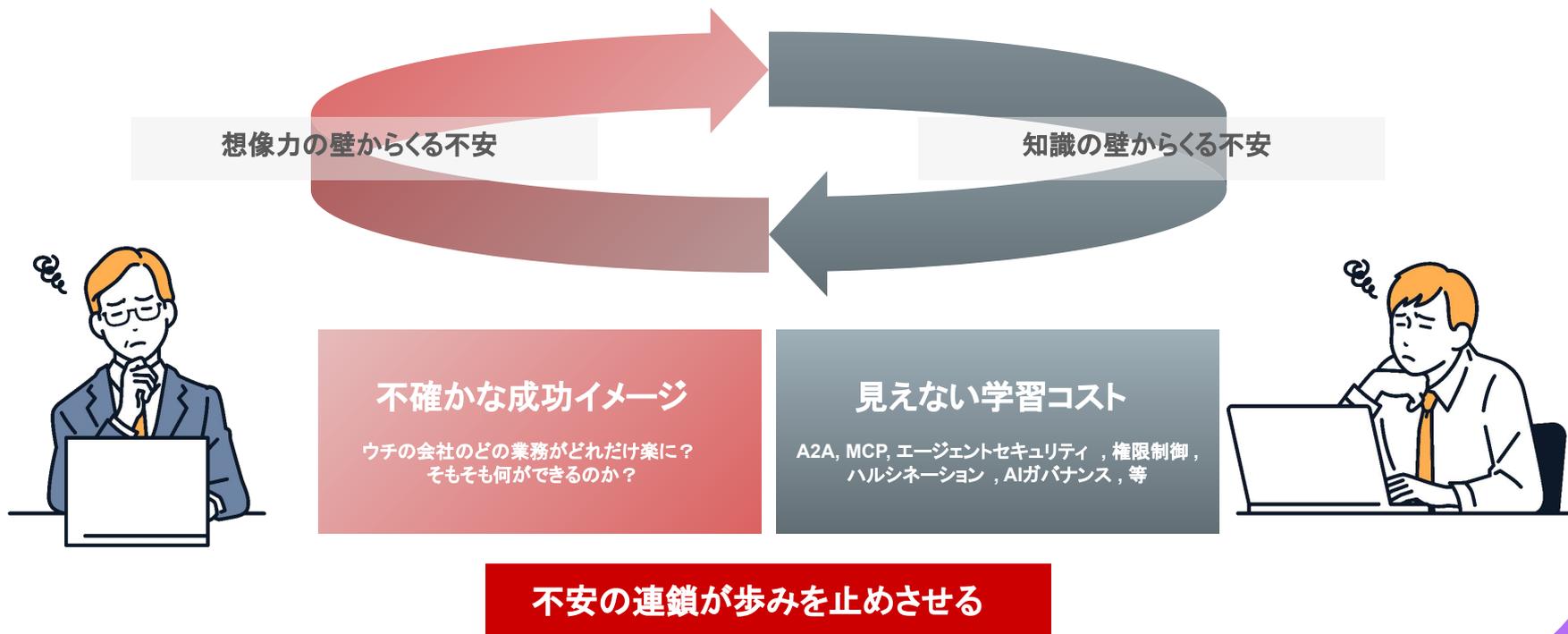


AI エージェントの標準的な
振る舞いを定義

異なる AI エージェントシステム間の通信と連携を可能にする標準的な仕組みです。このプロトコルにより、各エージェントの専門性を活かした協調作業や高い相互運用性が実現し、ユーザーの複雑な要求に対して、より高度で効果的な対応が可能になります。

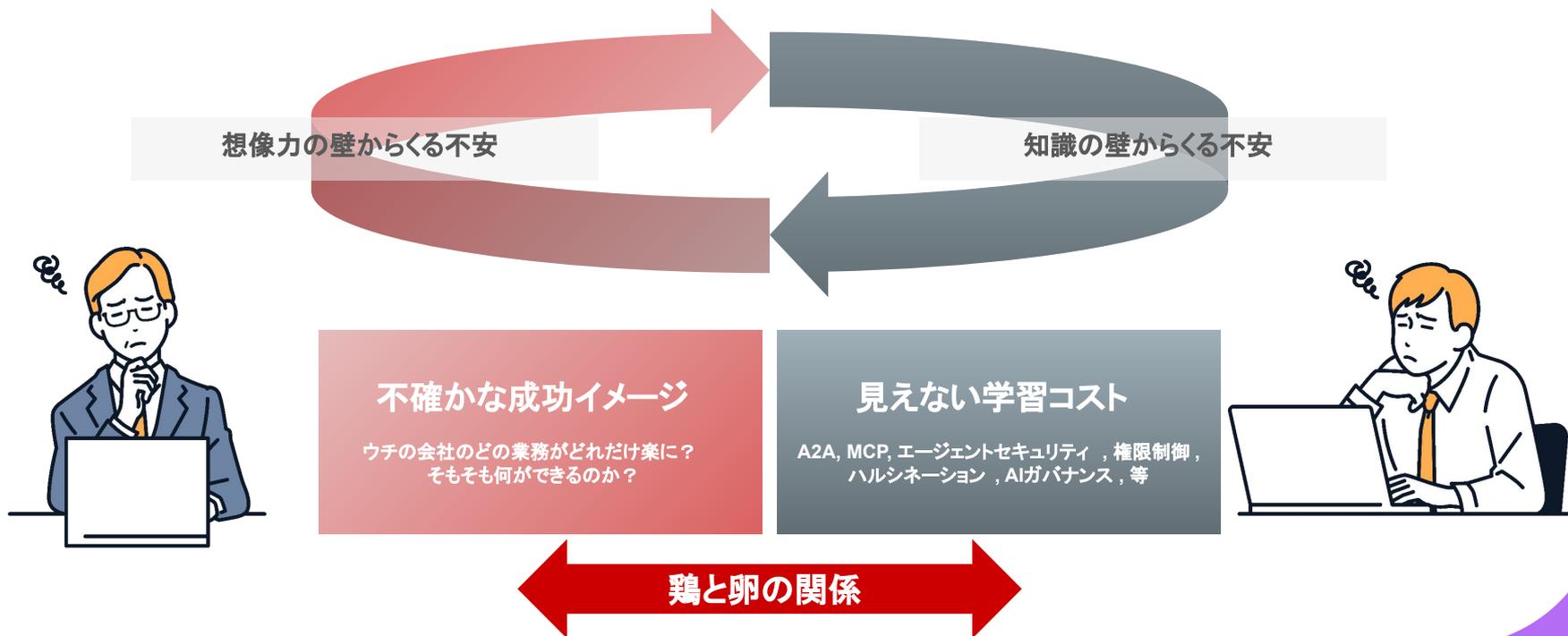
なぜ「次」へ進めないのか？

あらゆる業務が自律型エージェントによる支援のもと効率化していくかすかな予感はある。
ただ、、、



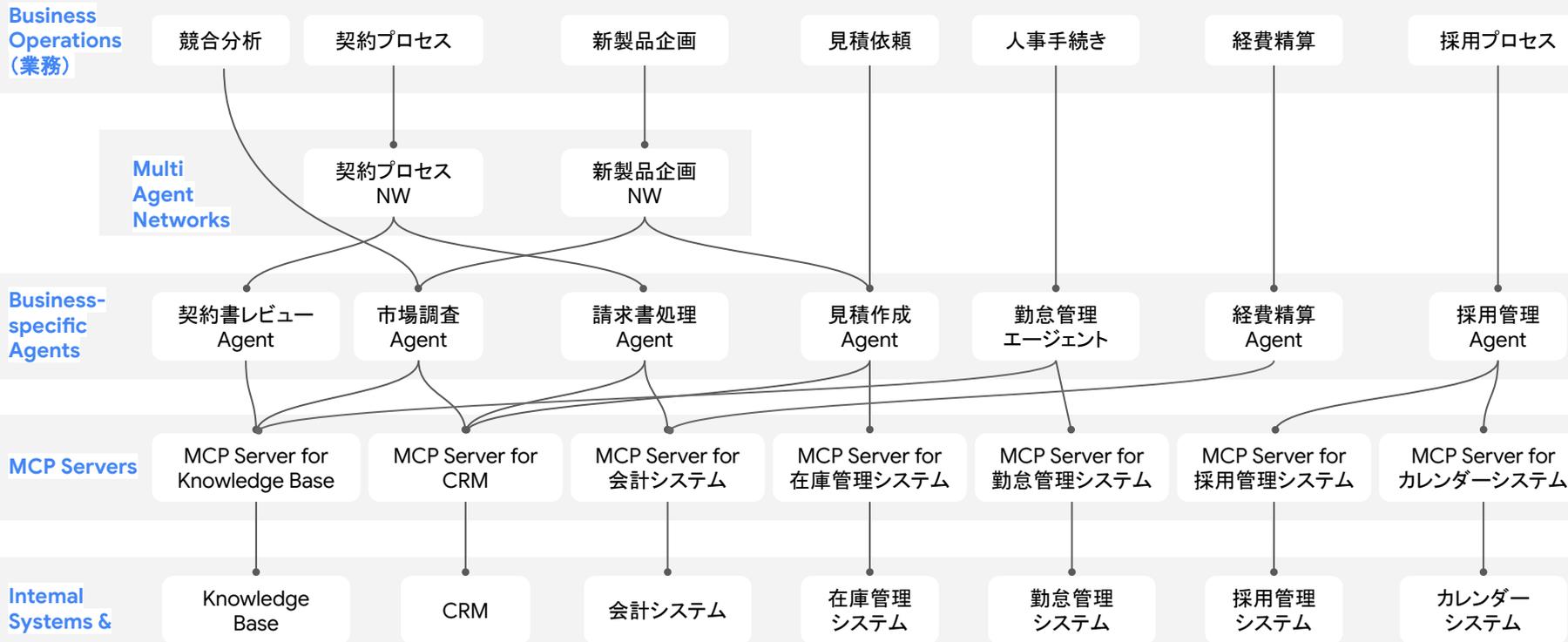
課題のジレンマ

成功をイメージできなければ、投資はできない。
投資をしなければ、成功を体験してイメージすることもできない。
成功事例を待っているだけでは競争力を失うかもしれない。



解決編

企業活動にマルチエージェント システムを導入した際の全体像



CloudAce Agent Enterprise

統制された AI で、ビジネスを加速する。

※画面は開発中のものです

全社的な業務効率化と AI Agent との新しい働き方を実現

3



AI Agent 活用の利用者ポータル



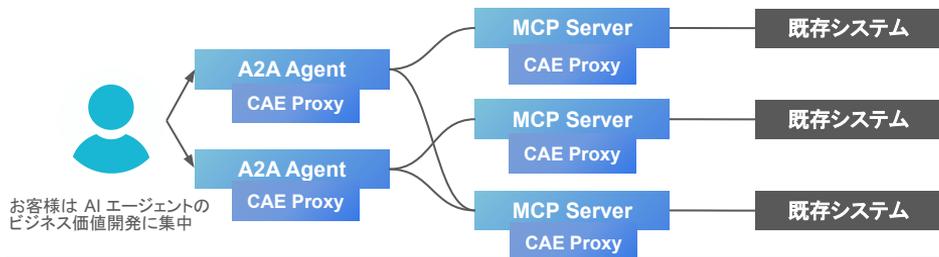
Agent 改善と ROI 評価のためのダッシュボード

AI エージェント/MCP Serverの開発において、権限制御・HITL・ガードレール・可視性の担保といった「重要だが設計と実装が大変な非機能要件」を基盤にお任せ

2

エンタープライズ要件を満たす堅牢な AI エージェントの実行基盤

1

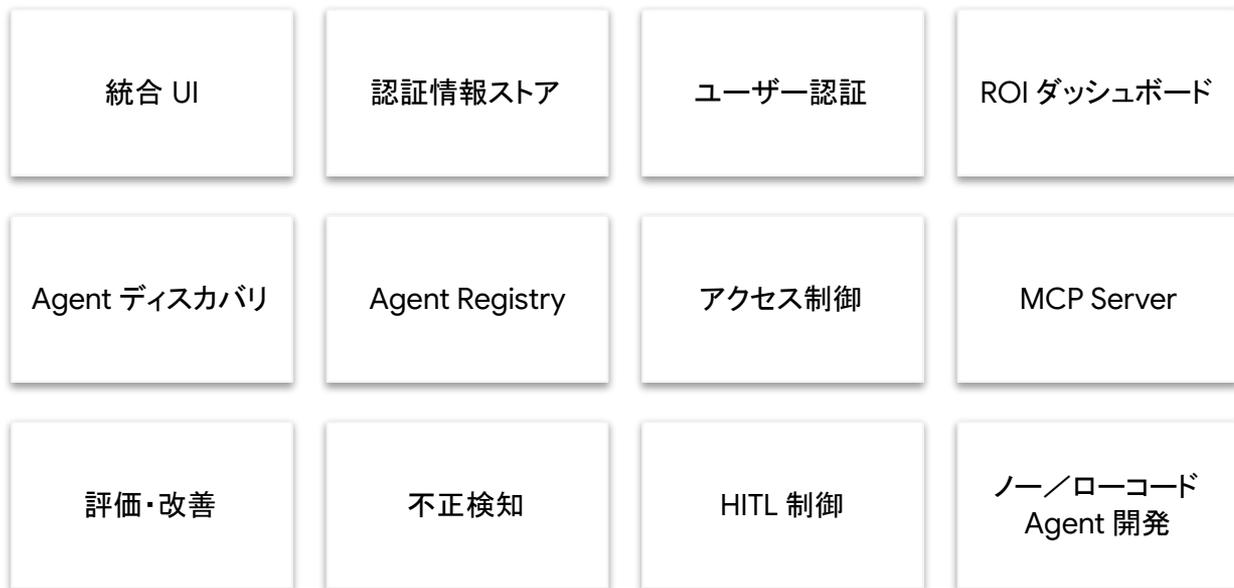


エンタープライズ級の統制	権限制御・HITL・ガードレール等の機能を備えた後付け可能なリバースプロキシで、既存エージェントも安全に
高度なマルチエージェント連携	複数エージェントが協調し、計画立案・実行結果からの計画見直しなどを通じて、複雑な業務を自律的に実行
徹底的な可視化と改善	AI エージェントの継続的改善のための改善プラットフォームとエージェントの活用とROI 評価のためのダッシュボード

CLOUDACE AGENT ENTERPRISE

AI エージェントをビジネス価値へ

マルチエージェントプラットフォームに必要なシステム機能群



手に入る 3 つの価値

1

スピード

2

コスト優位性

3

ビジネス
価値への
集中

CloudAce Agent Enterprise はこれらすべてをカバー

CloudAce Agent Enterprise の機能群

統合機能	利用者向け UI	コア機能群		
CAE Integration API 既存システムへの Agent 統合のための API と SDK	利用者ポータル Agent 利用者のためのポータル カタログと実行	Intelligent Navigator タスク分析とそれに応じたエージェントの自動選択	Access Control Manager Agent へのアクセス制御	Agent/MCP Server Management Agent と MCP Server のメタデータ管理
	管理者コンソール Agent と MCP Server の管理のための管理コンソール	Multi-Agent Session Manager マルチエージェント協調管理	User Authentication ユーザーと Agent の一貫した認証	組み込み Agent はじめから利用できる Agent
	ROI ダッシュボード 経営者のためのリアルタイム ROI ダッシュボード	Reverse Proxy Configurator CAE Reverse Proxy の設定管理と適用	HITL Center HITL を安全・確実に実行	
		CAE Reverse Proxy Agent と MCP Server のためのエンタープライズ機能補完	Agent メトリクス基盤 Agent の改善と ROI 評価のためのメトリクス基盤	

CloudAce Agent Enterprise 提供形態

Point 1.

お客様環境への完全個別・オーダーメイドデプロイメント

Point 2.

CloudAce Agent Enterprise で提供するソフトウェア群について、お客様のニーズに合わせて自身で改変・改修が可能なソースコードライセンスを提供

※予定

Point 3.

MCP Server / A2A Agent 自体の構築支援を併せて提供

さらなる展望

- マルチエージェントセッションで利用できる組み込み Agent の拡充
 - (構築済) Intelligent Navigator
 - (構築済) Planner Agent
 - (構築済) HITL Agent
 - 社内統制プロセス検証 Agent
 - Planner Agentの作成した作業計画が社内統制プロセス上認められたものかどうかを検証する仕組み
 - インフォグラフィック Agent
 - 作業結果・成果を図やイラスト・グラフ・チャートやインタラクティブコンテンツとして作成し展開できる仕組み
- Agent/MCP Server ガバナンス
 - 協調動作の効率に関わるメタデータガバナンスの担保

まとめ

本日のセッションの要点

Point 1.

AIアシスタントがいる働き方』は、もはや SFではなく、
すぐそこにある経営アジェンダ

Point 2.

その障壁は「革新的な技術に対する不安、鶏と卵の悪循環」

Point 3.

CloudAce Agent Enterprise とクラウドエース のエンジニアが
皆様の不安を解決

Thank you.